

# 常任委員会クローズアップ 民生常任委員会のうごき

## 発達支援センターの多機能型事業所への移行についてを調査 令和5年1月24日

保健福祉部こども課から「発達支援センターの多機能型事業所への移行」について説明を受けました。

発達支援センターは、平成24年から発達に支援が必要な児童に対し、専門的な相談、指導、療育等を行い支援を行ってきました。令和5年度から、療育および支援の拡充を行うため、障がい児通所支援等（児童発達支援、放課後デイサービス、保育所等訪問支援）事業として、道から指定を受けて事業実施する多機能型事業所へ移行します。

### ◆委員からの主な質疑

Q：事業拡大に伴い職員の配置をするのか。  
A：専門職（作業療法士、心理士）各1名の増員し支援体制を構築する。

Q：今まで無料であった0～2歳児、学齢期の療育について有料になるのか

A：事業化することで児童福祉法で各サービスの単価1割を利用者負担と定められていることから有料となる。（療育1回あたり600円前後）

## 重層的支援体制整備事業についてを調査 令和5年2月17日

保健福祉部福祉課から「重層的支援体制整備事業」について説明を受けました。

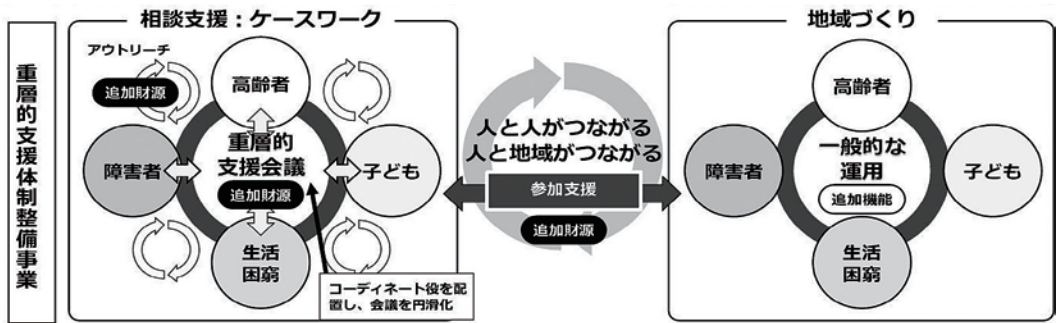
事業内容は、町民が抱えるさまざまな困りごとの相談を包括的に受け止め、子ども・障がい・高齢・生活困窮といった分野ごとでは対応できないような「複雑化・複合化した支援ニーズ」に対応する支援体制にするため、新たにコーディネーター役を配置し、関係機関と連携して「相

談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施します。

### ◆委員からの主な質疑

Q：相談窓口はどこになるのか。

A：今までと変わらず、福祉課・こども課・保健課の各課で相談を受け、複雑化・複合化した事例である場合、コーディネーター役が関係機関との調整をする。



## コラム

3月定例会が終わり、私たちの任期中の活動はすべて終了しました。コロナ禍で議会として皆さんとの対話の場を持つことが難しかったことを大変残念に思っています。この間、「議会だより」の編集に携わりながら、わかりやすく親しみやすい内容を目指し議会の活動をお伝えしてきました。メンバーそれぞれが課題意識を持ち、試行錯誤しながら改善箇所も増えたと考えています。まだまだ、見直さなければならない課題も残っていますが、交代後新たなメンバーに引き継いでいきたいと思ひます。「議会だより」を通じて皆さんとの距離が少しでも近づくことができますように。4年間のご愛読ありがとうございました。 内山 美穂子

議会広報広聴委員会  
委員長 荒 貴賀 副委員長 内山美穂子  
委員 石川康弘 小島智恵 岡本真利子 藤原 孟

## 表紙写真を募集しています

幕別町内での身近な暮らし出来事や行事、風景などを募集しています。スマホカメラでの撮影写真も歓迎します。お名前、撮影場所やタイトル、コメントも添えて下記のQRコード、メールアドレスからご応募ください。締切は、令和5年7月7日（金）です。議会メールアドレス gikaijimukyoku@town.makubetsu.lg.jp

## ご意見をお寄せください

議会だよりをより良い紙面にしていくため、みなさんのご意見やご感想をお待ちしています。また、議会への質問やご意見もお寄せください。



議会メールアドレス 議会ホームページ